

## トランペット奏者「タニロツソ」谷口 浩和さんからのメッセージ

### 1 入隊して良かったこと

中学を卒業後、横須賀という地名に憧れて少年工科学校（現：高等工科学校）に入校しました。学校では、高等学校普通科と工業科の授業があり、毎日の部活動と体力作り、自衛官としての服務規律や武器の取り扱いなどを学び、充実した4年間を過ごしました。15歳で親元を離れ生活した事が、人生最大の経験値アップになったと思っています。

### 2 近況

少年工科学校4年の課程を卒業後に退職。福井に帰郷し郵便局に就職しました。郵便配達から始まり34年間勤め、丸岡郵便局長を最後に53歳で退職。退職後は長年の夢だった「トランペットのプロ」としての活動を開始し、現在は「トランペット☆ヒーローズ」を中心に「白井淳夫Swingin' Band」「金津JAZZ倶楽部」などに所属し、県内外で活動しています。

### 3 就職して感じたこと

郵便局の面接試験では、周りの学生達と比べ「自分はかなりしっかりしているなあ」と感じ合格を確信（笑）。

就職してからも、体力面・精神面において辛く感じることはありませんでした。10年毎に開催される少年工科学校の同窓会には毎回出席、同期生たちはそれぞれの道で頑張っている話を聞き「自分ももっと頑張ろう」といつもパワーを貰っていました。

### 4 母校の後輩たちへ

現在、福井県内約20校の吹奏楽部へ部活指導に行っています。生徒たちに「将来は何になりたいの？大学へは？」の質問に「考えていない。取りあえずどこかの大学に行こうかなあ」との答えがほとんどです。

取りあえず2年間自衛隊に入ることも、かなり良い経験値アップができると思います。オススメします！

## A・Nさんからのメッセージ

### 1 入隊して良かったこと

入隊当時は右も左も分からなかったのですが、周りの同期と支え合い、時には競い合い、心身共に成長しました。また、全国を移動する機会がよくあり、色々な場所で様々な人と交流する事ができ、社交性がとても成長したと思います。

今はもう退職しましたが、自衛隊生活で経験した4年間は、私をひと回りもふた回りも成長させてくれました。

### 2 近況

最近はボルダリングにハマっていて、色々な施設に行っただけで汗をかいています。始めたばかりなので全然うまくできないのですが、少しずつうまくなっていくのが、とても楽しいです。

### 3 就職して感じたこと

一般企業に就職するにあたって、言葉遣いや身なり等を直しました。一番大変だったのは、返事をする時に、つい「了解」と言ってしまう所でした。しかし、自衛隊で教わった礼儀作法や周りを見ろという事が、今の職場でも役に立ち、「さすがだね」と言ってもらえる事があり、嬉しかったです。

### 4 母校の後輩たちへ

進路の事を考え悩んでいる人もいます。自分のやりたい事がわからない。したい事がない。私はそれでも良いと思います。そんな中、今の私に言える事は、私は、未来の選択に自衛隊を選んだ事に、誇りを持っているという事です。

皆さんも未来の選択の一つとして、自衛官というものを考えていただけたら嬉しいです！  
でも今は、青春を一生懸命楽しむ事が一番です！

## 松田いづみさんからのメッセージ

### 1 入隊して良かったこと

まず、資格の面では、調理師免許を取得することができました。

社会性の面では、規則正しい生活や団体行動をすることにより、チームワークを大事にし、協調性を大切にすることができるようになりました。また、誰とでも、協力して仕事をするできるようになりました。

最後に、声が大きくなりました！

### 2 近況

1任期（3年）で退職し、しばらくは福井の企業で事務職に従事していました。

30代の頃は、調理師免許を生かし、大学病院や幼稚園、食品加工センターで調理師として働いていました。

現在は、自分の経験を生かし、入隊を希望する方、悩んでいる方のお手伝いが出来ればと思い、自衛隊福井地方協力本部で非常勤職員として、広報班でホームページを作成したり、ポスターを作成したりしています。

### 3 就職して感じたこと

収入面、休み等の福利厚生は自衛隊が一番いいと思います。特に、調理師の仕事に関しては、自衛隊を辞めていなかったらな…と思います。

また、辞めずに続けていられたらと、年々思います。しかし、そう思えたのは、就職してたくさんの経験や人間関係などで学ぶことができたからだと思います。

### 4 母校の後輩たちへ

勝山南高校は、大野東高校と合併して奥越明成高校になりました。商業系の学校なので、自衛隊の採用試験の勉強の時は苦労しました。特に数学は習っていない問題もあり、休みの日に先生に教えてもらった事を懐かしく思います。

どの仕事でもすぐに決断をするのではなく、「少し立ち止まって深呼吸すること！」が大事だと思います。悩みながらも今を生きていれば、何かチャンスがあったり少し前に進んだりするので、焦らずに何事にも取り組んで欲しいです。「継続は力なり」です。

## 寺井 優子さんからのメッセージ

### 1 入隊して良かったこと

色々な勤務地において、幅広い職務の経験ができたこと。人との繋がりを大切にする組織で、尊敬できる上司、信頼できる同僚、部下に出会えたこと。特に部隊の長として、一つの目標に向かって組織を率いることの重要性・困難さや任務を達成した時の充実感を感じることができたのは、自衛隊ならではの大変得難い経験でした。

### 2 近況

独立行政法人国立高等専門学校機構福井工業高等専門学校に再就職し、総務課総務・地域連携係として、産官学連携に係る仕事に携わっています。

### 3 就職して感じたこと

職務内容は自衛隊の頃とは全く異なりますが、物事に対するアプローチの仕方、問題解決の思考過程など、自衛隊で培った任務遂行のためのシステムチックな業務の進め方は、何事においても大いに役立っていると感じています。

### 4 母校の後輩たちへ

私もそうだったように、これからいろんな困難を感じる事があるでしょう。でも、これまで経験してきたことや出会いを大切に、自分を励まして、夢や目標に向かって、自信をもって社会に羽ばたいていってください。



## S. Fさんからのメッセージ

### 1 入隊して良かったこと

とても辛い経験を多く体験しました。おそらく、今後入隊される方も、数多くの辛い経験をされると思います。ですが、その経験は今では私の宝物です。入隊以前の私は、体力面でも優れていた訳ではなく、生活面でも決して褒められた人間ではありませんでした。そんな私が入隊して指導されない訳もなく、毎日のように指導されていました。私だけでは一週間ともたず離職していたと思います。その時支えてくれたのは、同期や周りの助教の方々です。指導後は必ず声をかけ励まし、私を元気づけてくれました。

辛いときは自衛隊での経験を思い出します。そうすれば支えてくれた方々と厳しい思い出が、「大したことはない」と私に教えてくれるからです。

### 2 近況

自衛隊での生活は常に先輩・同期・後輩がいたので、課業外に漫画を貸しあったり、くだらない雑談をしたり、一緒にゲームをしたりする事が毎日当たり前でしたが、その生活がなくなってみると、心細く感じます。ですが、退職後も電話をしたり遊んだりするので、そんなに寂しくはありません。

### 3 就職して感じたこと

体力面で心配されている方もいらっしゃると思いますが、入ってから存分に鍛えてくれるので、心配ありません。かく言う私も体力に自信がなかったのですが、同じように体力のない方もいたので、助け合ってなんとか耐えました。辛いこともあります、楽しいこともあるので、神経質に考えず気軽に自衛隊への入隊を検討してみてください。

### 4 母校の後輩たちへ

民間企業では、自衛隊ほどの密接な人間関係が築けないと思いました。自衛隊では、仕事以外でも会話や休日と一緒に過ごしたりするのですが、それがないので、任期を満了し就職する方も、任期を楽しんでくださると幸いです。

## 新名 麻梨亜さんからのメッセージ

### 1 入隊して良かったこと

私は体力がなく、体調も崩しがちでしたが、入隊してからいつの間にか体力もつき、崩しがちだった体調も丈夫になっていた点と、仲間、同期の大切さが身にしみて分かった点は、特に良かった点だと思います。

### 2 近況

自衛官（自衛隊）を辞めて半年程たちました。今は正社員として働いています。自衛隊で学んだことが、関係ないと思っていた所で役に立っていたりと、毎日感慨深いものがあります。

### 3 就職して感じたこと

今私は、えちぜん鉄道でアテンダントをしています。守り方は違えど、自衛官もアテンダントも、人に安心安全を提供するという点などが、似ているなと思いました。自衛隊で学んだ事や考え方なども活かして、仕事に励んでいきたいです。

### 4 母校の後輩たちへ

私は体力も自信がなく、自衛隊に入隊してもついて行ける自信が正直ありませんでした。そんな私でも、体力が付きまして。できなくても、同期や先輩、上司が教えてくれたり支えになってくれたりします。皆さんが思っているよりも、辛くないと思います。自衛隊と重く考えている方もいるかもしれませんが、案外、軽く考えても良いと思います